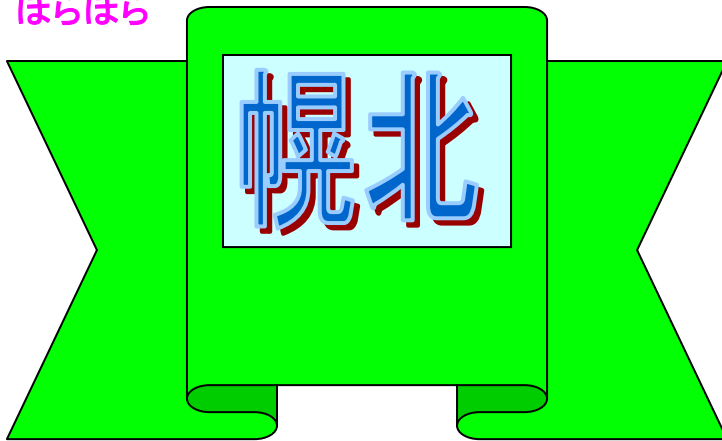


ほらほら



NO. 24



2013年10月発行

幌北まちづくりセンター

北区北17条西5丁目

TEL726-6345

Fax726-2765

<http://www.city.sapporo.jp/kitaku/machi/center/horokita/index.html>

大盛況！幌北ふるさと夏まつり

7月27日(土曜日)に第24回幌北ふるさと夏まつりが幌北小学校グラウンドにて開催されました。

このお祭りは幌北連合町内会の実行委員会が中心となり、学生を含む地域手づくりの催しで、地域で多くの方が楽しみにしている行事です。

午前11時から子ども縁日が始まりヨーヨーすくい、金魚すくいやくじ引きを楽しみました。午後にはステージで、北辰中学校合唱部、音楽バンド、チアリーディング、カラオケやダンスなどが繰り広げられ、会場を盛り上げました。

会場を訪れた方はやきとりやおでん、いもち、焼きそばなどたくさんの料理に舌鼓を打っていました。

また、学生と地域で考えるまちづくり会「通称:NeoLos 幌北【ねおろすほろきた】」のブースは、学生達を相手に、参加者が世界10ヶ国のくじを引いて、学生達を相手に当たった国の盤ゲームなどをしており、子ども達の人気を集めていました。

夜にはあいにくの雨になりましたが、幌北小学校体育館で北海道大学のよさこいチーム「縁」の演舞や「バンザイ魂」によるパフォーマンスのほか、館内の方も参加した子ども盆踊りが行われ、お祭り大詰め of 盛り上がりを見せました。



多くの世代でにぎわう会場



世界10ヶ国の手作りゲームコーナー

幌北ふれあい交流会



9月12日(木曜日)に札幌サンプラザ(北区北24条西5丁目)で、幌北地区社会福祉協議会(梶浦茂男(かじうらしげお)会長)主催による敬老行事「幌北ふれあい交流会」が開催され、幌北地区の75歳以上の方など約180名が参加しました。ステージでは、幌北地区で活動している老人クラブや町内会の方が普段から稽古している踊りや歌などを披露しました。幌北小学校3年生児童は元気な歌声とリコーダーの演奏で、北海道大学のよさこいチーム「縁」はエネルギッシュな演舞で長寿のお祝いに華を添えました。

また、お祝いの席では、一年を通じた地域の福祉活動などの様子を紹介するスライド上映がありました。

参加者は、食事をしながら歓談し、交流を深めていました。



歓談の様子



元気な歌声とリコーダーの美しい音色

📁 幌北子どもと地域のつどい 📁

9月8日(日曜日)に幌北(こうほく)小学校(佐藤博明(さとうひろあき)校長)で、幌北連合町内会青少年部を中心とした実行委員会が主催し、この地域で活動しているNeoLos(ねおろす)幌北の学生とアカシア若者活動センターもスタッフとして加わり「第23回幌北子どもと地域のつどい(秋のつどい)」が開催されました。

この日は天候にも恵まれ、地域に住んでいる子どもから大人まで様々な世代約230名の方が参加しました。

前半は、子どもたちと大人と一緒に玉入れやパン食い競争、綱引きなど8種類の競技に参加しました。自転車に乗り最後まで足をつかずに、最も遅くゴールすることができた人が1位となるユニークなルールの「ゆっくり走ろう交通安全」では、苦勞しながらもペダルをこぎ、ゆっくりとゴールをめざしていました。

昼食には参加者の皆さんが幌北連合町内会女性部手作りの豚汁に舌鼓を打っていました。

午後からは、子どもたちがお手玉や竹とんぼ、おはじきなど昔ながらの遊びを体験したほか、凧(たこ)作りやプラバン(プラスチック板に油性ペンで絵などを書いて加熱して作ったキーホルダーなど)の作り方を地域の方に教わりながらオリジナルの作品を完成させていました。作り上げた凧をグラウンドで揚げる子もいて、さわやかな秋空に子どもたちの歓声が上がっていました。



子ども vs.大人



パクっと一口パン食い競争



ぼくの凧もうすぐ完成♪

🎁 日本文化交流会の開催 🎁

6月22日(土曜日)12時から幌北会館2階集会室で日本文化交流会が開催されました。「学生と地域で考えるまちづくり会」NeoLos(ネオロス)幌北主催

交流会には、幌北地区に多く住んでいる留学生(中国・台湾・アメリカ合衆国・フランス・バングラディッシュ)や地域の皆さん、幌北児童会館の子どもたちなど約50名が参加しました。

はじめに、参加者全員でおにぎりを作り、幌北連合町内会女性部の皆さんお手製の味噌汁や漬物と共にみんなで会食をしました。各自オリジナルで作られたおにぎりは、留学生の方が出身国に関わらず平らなおにぎりを作る方が多くいたのが特徴的でした。

13時からは、江戸時代の伝統遊戯などを教えている「夕霧の会」代表の佐々木桂(ささきけい)さんから「投扇興」やけん玉の技を教わり楽しみました。「投扇興」とは、扇を投げて台に乗った的を落とし、その落ちた形によって点数を競う伝統遊戯です。留学生の方にはもちろん、地域の方にとっても初めて体験する方がほとんどで、なかなか思いどおりに飛んでくれない扇の行方を皆で見守りました。



おにぎり会食



雅な遊び「投扇興」

📁 福祉のまちづくりのためのバス研修会 📁

8月20日(火曜日)に幌北地区社会福祉協議会の主催により札幌市民防災センター(白石区南郷通6丁目北)と老人保健施設えん(中央区宮の森1237番地1)の見学会に、町内会の方約40名が参加しました。

防災センターでは、震度7の地震、風速30mの強風、大画面に映し出される炎の消火を体験するコーナーがあ

り、これらを通じて参加者は防災の知識や災害時の行動などを学びました。

老人保健施設では、高齢者の介護予防のための健康づくりに関すること、介護保険サービスの種類や利用の仕方などの講義を聞きました。

また、9月30日(月曜日)には、同じ主催者による高齢者福祉バス事業が行われ、幌北第6町内会～第8町内会の方約40名が参加して、北海道開拓の村と里塚温泉を訪れ、交流を深めました。



消火体験



震度7の地震体験



健康講座



北海道開拓の村

📁 地域の健康づくり講座 📁



8月22日(木曜日)午後1時から幌北会館集会室にて幌北連合町内会女性部主催により、地域の健康づくりを進めるため、健康体操や血管年齢と骨密度の測定などが行われました。

はじめに、専門講師の指導のもと、約40名の参加者が呼吸法やストレッチ、後出しで自分が負けるジャンケンなど頭の体操を行いました。その後一人ずつ血管年齢と骨密度の測定をし、北区保健センターの保健師から結果の説明を受けました。測定の待ち時間には講師による質疑応答もあり、参加者の一人は「足の”つり”を防止するには筋力強化のためストレッチが有効」とのアドバイスを受けていました。

なお、保健センターによると今回の測定で一割程度の方が血流状態や骨密度に心配があるため、早期受診が必要である事がわかり、参加した皆さんが自身の健康について考える機会にもなりました。

また、7月4日(木曜日)にもヨガインストラクター、理学療法士の方を講師に招いてリラックス体操を行っており、健康づくりに積極的に取り組んでいます。



血流検査・骨密度などの検査



リラックス体操の様子

📁 地域安全マップ作り 📁



7月8日(月曜日)と9日(火曜日)に、幌北連合町内会の防災・防犯部、幌北青色防犯パトロールすずらん隊、幌北地区青少年育成委員会などが、幌北小学校4年生児童による幌北地域安全マップづくりに参加しました。

8日には11のグループに分かれ、保護者ボランティアと共に子ども達とまちを歩き、地域の安全な場所と危険な場所を見つけることで、子ども達が自ら危険を感じとる力が備わるように調査協力をしました。

9日には児童が前日に調査したことを基に手書きした地図に写真を貼ったり色分けや説明文を添えて地域安全マップをつくり、地域の方もこれに参加してアドバイスをしました。でき上がったマップは協力した方も参加する発表会など校内で活用されます。



マップづくりの進め方の説明



みんなでアイデアを出しました



幌北まちづくりセンターの一時移転のお知らせ

幌北まちづくりセンター・幌北会館は、老朽化のため、同じ場所で建て替えとなります。
 そのため、幌北まちづくりセンターは下記1の仮事務所へ移転となります。(下記2の期間中)
 皆さまにはご不便をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。
 なお、幌北会館は平成25年(2013年)11月18日(月)から新会館オープンまで使用できません。
札幌市に登録のある住民票・戸籍証明や印鑑証明の発行業務などは引き続き行います。

記

1 仮事務所

〒001-0016 札幌市北区北16条西4丁目2-26 北晴北16ビル6階(エレベーター使用)
 ※来所された際には玄関のインターフォンで呼び出してください。
 電話 726-6345 (以前から変更なし)、ファックス 726-2765(以前から変更なし)

2 移転期間

平成25年(2013年)12月2日(月から平成26年(2014年)12月頃まで

3 位置図



【証明書について】

幌北まちづくりセンターでは、住民票など札幌市の証明書を受け取ることができます。
 証明書の受け取りは申込み日の翌開所日となります。

◆申し込み

平日 午前8時45分～午後4時45分 窓口や電話でお申し出ください。

証明書	ご利用できる方	請求方法	受け取り時に必要なもの
住民票	札幌市に登録のある方で、本人・同一世帯員	来所・電話申込み	免許証・保険証など
印鑑登録証明書	本人または代理人	来所・電話申込み	印鑑登録証(カード)
戸籍関係の証明	札幌に本籍のある方で、本人・配偶者・直系血族	来所申込み	免許証など写真つきの公的身分証なら1点、保険証など写真のないものなら2点

◆受け取り

お申し込み日の翌開所日(平日)の午前10時～午後5時15分

◆注意事項

- ・印鑑登録証明書を電話で申し込みの場合は、印鑑登録番号(印鑑登録カードに記載されています)をお知らせください。
- ・別世帯の方が住民票を申し込みする場合、必要な方本人直筆の委任状と証明請求書をお持ちいただく必要があります。
- ・住民票コード入りの住民票など、まちづくりセンターではお受け取りいただけない証明書もあります。

詳しくは幌北まちづくりセンターまたは北区役所戸籍住民課へお問い合わせください。

問い合わせ先 幌北まちづくりセンター 電話 726-6345